



引き続きガザ人道危機緊急募金にご協力ください！

●戦闘開始以降の死者が5万人超 このうち1万5000人以上が子ども

世界中がウクライナの停戦をめぐる米ロとウクライナの駆け引きに目を奪われている際に、約2カ月間の停戦が終わる形でイスラエル軍によるパレスチナ自治区ガザへの攻撃が再開されました。AP通信は、戦闘が開始された2023年10月以降の死者が5万人を超え、その内1万5000人以上が子ども、約900人は1歳未満の赤ちゃんだったと伝えています。

ユニセフ事務局長、停戦状態の回復求める

2025年3月18日ニューヨーク発

ユニセフ（国連児童基金）事務局長のキャサリン・ラッセルは、ガザ地区での空爆再開により子どもを含む多数の死傷者が出ていることを受け、以下の声明を発表しました。

今日、ガザ地区への攻撃を受けて現地から伝えられる情報や画像は、おぞましきという言葉だけでは表せないほどです。何百人もが亡くなり、その中には130人以上の子どもが含まれていると報告されています。1日当たりの子どもの死亡数としては、過去1年で最多になる日の一つとなりました。

報道によると、一部の攻撃は、子どもや家族が寝泊まりしている仮設避難所を直撃したとのこと。これは、ガザには安全な場所はどこにもないという、恐ろしい事実をあらためて浮き彫りにするものです。

このたびの攻撃は、命を守る支援物資のガザ地区への搬入が妨げられる中で行われており、子どもへのリスクが複合的に高まっています。人道支援物資を積んだトラックが最後にガザ地区に入ってから、すでに16日が経過しています。さらに、主要な淡水化プラントへの電力の供給が停止されたため、飲用に適した水が著しく減少しています。

今日、15カ月以上にわたる戦争を耐え抜いてきたガザ地区の100万人の子どもが、再び恐怖と死の世界に突き落とされました。攻撃と暴力は今すぐ止めるべきです。

すべての当事者に対し、ただちに停戦状態を回復するよう強く求めます。また、影響力を持つ各国に対し、事態がこれ以上悪化しないよう、その力を行使することを呼び掛けます。国際人道法はすべての当事者によって尊重されなければならない、それにより人道支援の即時提供、市民の保護、すべての人質の解放が実現しなければなりません。



（パレスチナ、2025年3月18日撮影） © UNICEF/UNI764674/EI Baba
がれきと化した自宅跡に座るアハメドさん（10歳）。
「戦争はもう嫌だ。二度と起きてほしくない。大切な人がいなくなるのが怖いから」と言う。

●(公財)日本ユニセフ協会は、ユニセフ「ガザ人道危機 緊急募金」を受付しています。
最も支援を必要としている子どもたちとその家族に支援を届けるため、ご協力をお願い申し上げます。

●全国の郵便局(ゆうちょ銀行)窓口からお振込みできます。

振替口座：00190-5-31000

口座名義：公益財団法人 日本ユニセフ協会

*通信欄に「ガザ」と「K1-350」と明記ください。

*窓口でのお振込は、送金手数料が免除されます。

*寄付は所得税・相続税・法人税の税制上の優遇措置があります。



日本ユニセフ協会
ガザ人道支援緊急募金特設ページ

★ミャンマー地震緊急募金について

3月28日にミャンマーで発生した地震への緊急募金も受付しています。詳細は4ページをご覧ください。

歳末恒例のユニセフ募金活動「ハンド・イン・ハンド」。前号紹介の岩国・柳井・山口・萩・下関に続いて、防府・周南・小野田でも開催しました。募金へのご協力だけでなく、街頭呼びかけにもたくさんの方にご参加いただき、「ハンド・イン・ハンド」の輪の広がりを実感できる歳末でした。

●ユニセフ「ハンド・イン・ハンド」街頭募金活動に取り組みました！

●誰もが参加できる募金活動「ユニセフ ハンド・イン・ハンド」。事務局からの事前呼びかけに、前年街頭に立っていたいただいた方や新たに参加いただいた方のご協力をいただき、各会場元気づく募金活動をおこなうことができました。

●防府市

11月30日(土)

コープやまぐち防府センターにて



防府センターの「センターまつり」にお邪魔して募金を呼びかけました。コープやまぐちのマスコットキャラ「ここちゃん」も

●周南市

11月23日(土)

コープこととくやま店にて



午後からの開催でお客さんは多くはありませんでしたが、来店者の多くの方に募金協力いただきました。

●山陽小野田市

12月20日(金)

小野田サンパークにて



昨年（2023年）に続き、山陽小野田市にあるサビエル高校の生徒さんが、募金呼びかけにボランティア参加してくださいました。オランダからの留学生の生徒さんも含め若い11名の元気な声に多くの方が足を止めてくださいました。

宇部市

萩市

山口市



(再掲)



下関市



柳井市

たくさんの善意のお気持ちをお寄せいただき、誠にありがとうございました。また冷たい北風の中、街頭にて募金呼びかけにご協力いただいた皆さんに感謝申し上げます！

●ユニセフパネル展を開催しました！

展示スペースがあれば積極的に開催しているユニセフパネル展。年末・年始も3カ所で開催することができました。

●山陽小野田市

2024年12月12日(木)～12月20日(金)
おのだサンパーク2Fストリート

- 集客力のあるおのだサンパーク様のご厚意で「ユニセフってなあに？」および「命の危機にさらされるガザの子どもたち」のパネル展を開催しました。



●山口市

2025年2月 3日(月)～2月13日(木)
山口県庁1階ロビー

- 恒例となった県庁ロビーでのパネル展示。
- 「ユニセフってなあに？」および「命の危機にさらされるガザの子どもたち」のパネル展を開催しました。

●下関市

2025年 3月17日(月)～3月24日(月)
下関市役所1階ロビー

- 「ユニセフってなあに？」および「命の危機にさらされるガザの子どもたち」のパネル展を開催しました。



●ユニセフ「カレンダー募金」に取り組みました！

東京銀座老舗文具店「伊東屋」さんから寄贈いただいた越年カレンダーを、ユニセフ募金にご協力いただいた方にプレゼントする企画。コープやまぐち様のご厚意で今年も同4店舗で開催することができました。

2025年2月 5日(水)～3月24日(月)

- 開催協力いただいたのはコープやまぐちここといずみ店・どうもん店・新下関店・宇部店の4店舗。
- 新型コロナ禍による中断をはさみ、昨年より再開した企画です。
- すでに年度の始まったカレンダーですが、素敵なカレンダーのせいか、毎年楽しみに待たれておられる方も多く、今年は昨年より多い450部を用意しましたが、ほぼなくなるほど好評でした。
- 来年も「伊東屋」さんにご協力いただければ2月上旬くらいに開催したいと思います。
- お買い物ついでに、是非ともお立ち寄りください。(各店サービスカウンターにて開催予定)



◦コープここといずみ店



コープこことどうもん店◦

●ミャンマー地震緊急募金について

2025年3月28日午後0時50分（現地時間）、ミャンマーでマグニチュード7.7の地震が発生しました。震源地は、ミャンマー中部のマンダレー近郊で、100万人以上が住むミャンマー第2の都市です。サガイン、ネピドー、マンダレーなどで建物や道路に深刻な被害が出ています。今回の地震は、紛争の激化や気候災害など、同国の子どもたちの状況がすでに高いリスクにさらされている中での出来事です。ユニセフは、地震発生直後から、被害状況の確認と人道支援活動の準備を始めています。**公益財団法人日本ユニセフ協会は被害が発生したミャンマーに対する緊急募金を開始いたしました。**何卒ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。募金は現在、**クレジットカード/ネットバンク/AmazonPay/携帯キャリア決済/コンビニ払い**で受付けています。郵便局/銀行での受付け環境も今後早急に整備いたします。受付詳細についてはお手数ですが、パソコン・携帯等で「**日本ユニセフ協会**」を検索ください。

山口県ユニセフ協会の

今からの予定

今年も活動の柱の一つである「パネル展」を積極的に開催する予定です。すでに開催が決定している会場・日程は下記の通り。お近くの会場へ足を運んでいただき、世界の子どもたちやユニセフの活動のことを知っていただければと願っています。

●「ユニセフパネル展」を各地で開催します！

- 岩国市「岩国市立中央図書館」……………4月 2日(水)～4月16日(水)
- 岩国市「岩国市役所」……………4月22日(火)～5月 2日(金)
- 美祿市「サンワーク美祿」……………4月12日(土)～4月25日(金)
- 光市「あいパークひかり」……………5月 8日(木)～5月23日(金)
- 長門市「長門市役所」……………5月12日(月)～5月22日(木)
- 山陽小野田市「高千帆地域交流センター」・5月27日(火)～6月 9日(月)
- 田布施町「西田布施公民館」……………6月16日(月)～6月23日(月)



賛助会員募集してます！

日本ユニセフ協会と各協定地域組織の活動を賛助会費によって支援いただく方法です。現在山口県でも多くの賛助会員の方にご協力いただいています。山口から世界の子どもたちを支えましょう！

種 類	対 象	賛助会費
一般賛助会員	個人	一口 5,000円
学生賛助会員	学生(18歳以上)	一口 2,000円
団体賛助会員	団体、法人、企業	一口 100,000円

賛助会員期間は、入会日より1年間です。賛助会費は寄付金控除の対象になります。一般・学生賛助会員は個人名でのお申込みに限らせていただきます。

いつでもボランティア大歓迎！！

ユニセフや世界の子どもたちに関心のある方はもちろんあなたの好きなことをユニセフ活動にいかしてみませんか？

♪ 絵や文章を書くのが好きな方

♪ 子どもが好きな方

♪ 手作りするのが好きな方

♪ パソコンが得意な方

♪ 学習会の組み立てを一緒に考えてくれる方
などなど



山口県ユニセフ協会

〒753-0083

山口市後河原2 1 0番地

TEL083-902-2266

FAX083-928-5416

E-mail: info@unicef-yamaguchi.jp

URL: https://www.unicef-yamaguchi.jp

県協会地図



ボランティア登録、資料請求、その他お問い合わせ等は、事務局までご連絡ください。

また、どなたでもお気軽にお立ち寄りください。

受付日：月・火・水・木・金

受付時間：10:00～16:00

山口県教育会館の裏になります。